

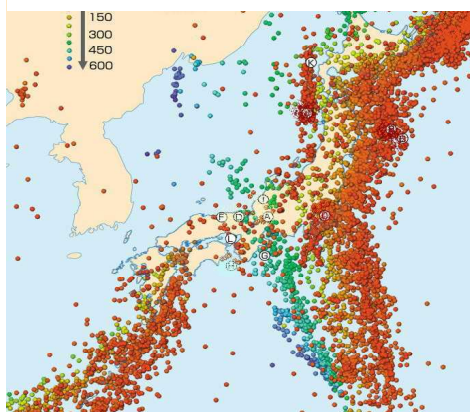
【活用問題】

「 生きている地球 」	() 組 () 番	氏名
-------------	----------------	----

信二さんと康太さんは、地震のことについて話をしています。次の文を読み、後の問いに答えなさい。

信二さん： この図を見ると、太平洋側にある宮崎県は地震の多い県の一つだね。
 康太さん： そうだね。この図を見ると、地震が発生しやすい場所もよく分かるね。
 信二さん： そう言えば、この前の早朝に地震があったよね。
 康太さん： そうだったね。私がまだ寝ているときに起きた地震だったけど、思わず目が覚めてしまったよ。あの時の地震は、この前の地震と少し違って、はじめのゆれが長かったね。
 信二さん： そうだったね。はじめに来るゆれと後から来るゆれのゆれ方には違いがはっきり分かったね。
 康太さん： そうだね。理科室にある地震計の記録を先生に頼んで見せてもらおうよ。
 信二さん： それでは、先生のところに行こう。

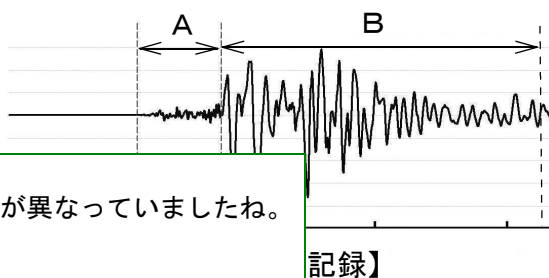
【図】



- (1) ポイント
初期微動と主要動のゆれ方の違いに着目しましょう。

ゆれの時間やゆれ方の違いに着目して説明した。

- (2) 信二さんと康太さんは、理科室にある地震計の記録を見せてもらおうと、右のような記録でした。地震計の記録にあるA、



ポイント
初期微動と主要動では、ゆれの大きさや伝わる速さが異なっていましたね。その違いを説明しましょう。

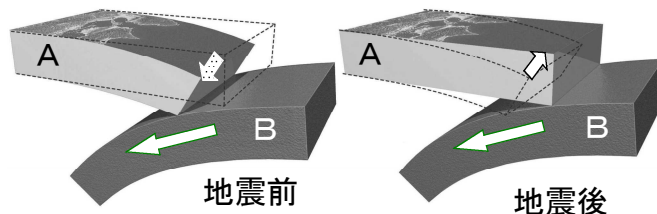
- A (初期微動で) ゆれが小さく、伝わる速さが速いゆれ
 B (主要動で) ゆれが大きく、伝わる速さが遅いゆれ

信二さん： 地球の表面は、厚さ十～100kmの板状の岩石でできた「プレート」でおおわれていると考えられているんだ。例えば、伊豆半島や伊豆諸島があるプレートは、1年間に数cmの速さでゆっくりと本州に向かって動いているんだ。

康太さん： 地震はこのプレートの動きで発生するのだったよね。

信二さん： そうだよ。それを示した図がこれだよ。

【図】



康太さん： この図を見ると、AのプレートがBのプレートに引きずりこまれながら、土地が少しずつ（ア）し、Aのプレートが（イ）するときに、地震が発生していることが分かるね。

信二さん： その通りだよ。

（3） 上の文中のア・イに当てはまる語句をそれぞれ書きなさい。

ア 沈降

イ 隆起

康太さん： 宮崎県では、「南海トラフ巨大地震」が予想されているけど心配だね。

信二さん： 「南海トラフ巨大地震」は、最新の科学的な情報などをもとにして、千年に一度あるいはそれよりもっと低い頻度で発生し、最大クラスの地震とも言われているんだよ。

康太さん： その「南海トラフ巨大地震」の特徴はどのようなものかな。

信二さん： 最大クラスの地震・津波の発生が予想され、甚大な被害が東海から九州にかけて広範囲に及ぶことも予想されているよ。各市町村は、発生の予想される自然災害について、その被害の及ぶ範囲や被害の程度、さらに避難の道筋・避難場所等を表した地図を作成してるよ。

ポイント

（4） 上の発生^{ひんぱん}の予想される自然災害について、その被害の及ぶ範囲や被害の程度、^{はんぱん}るか。答えなさい。さらに避難の道筋・避難場所等^{はんぱん}を表した地図をハザードマップといいます。

（例）安全に避難するための道筋や避難場所を知るため。

（5）ポイント

万が一、避難したときに、どのようなものが必要になるかを考えましょう。

のようなことを書きなさい。

（例）非常時持ち出し品と備蓄品の準備をしておくこと。